物流とITを融合した新世代の総合情報紙
月刊 ロジスティクス IT
12 DECEMBER 99号
2008年(平成20年) 12月1日
ロジスティクスIT研究所
東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル9F 〒105-0023
TEL 03-5765-5799 FAX 03-5765-5798
http://www.logi-it.jp
年間購読料 8,400円 (送料別)

新規顧客開拓へ イーソーコが 新たな サービススタート

中小企業向け営業専門ページ開設

物流営業支援システム を12月より本格稼動

物流に関する物流掲示板サービスの利用も可能に

イーソーコ（本社＝東京都港区、遠藤文社長）は11月より、中小物流業者向けの新たなサービスメニューとして、「物流営業支援システム」（Logistics Sales Support＝LSS）の試用をスタート。12月より本格稼動を開始した。

LSSは、日本最大の物流不動産検索サイト「イーソーコ・com」のページに設けられた中小企業向けの営業専用ホームページ。企業単位で1ページごとに区切られ、登録者は、得意な貨物や、拠点数、保有トラック台数、取得認証などを見ることができる。

自由にいつでも書き換えができる自社アピール欄と、フォーマットに必要事項を記述できる拠点・テナント・物流情報欄があり、自社ホームページへのリンクも可能。

さらに、物流拠点の資産管理を行うシステムも利用できるようになる。拠点の住所、面積だけでなく、家賃設定や、空きスペースの有無が確認でき、営業部と現場などの複数の社員が情報を共有できるようになる。空き物流拠点は、貸貸だけでなく、寄託情報も「イーソーコ・com」に自動的に反映される仕組みとなっている。

HP上で貸貸情報を流す物流不動産サイトは各社やられているが、寄託情報をこれだけ大掛かりにサイトでアップしているケースは皆無の状況。

そのため物流企業側の反響も上々で、11月21日時点での利用サービス企業は150社。来年3月にはこれを1000社以上に乗せる方針だ。

本紙ではこのイーソーコによる新サービスを徹底リサーチ。詳細は解説する。

※▼顧客開拓のための有効なツールとして開発

物流企業のホームページは、企業アピール、新規顧客開拓のキーポイントでありながら、宣伝戦略に人員の割けられる大手企業は除き、多数の企業はきちんとしたホームページへの誘導策が図られていないため、実際に荷主企業が見て、営業につながるケースは少ない。

イーソーコはLSSにより、こうした現状を解消し、荷主・テナント企業が多く中小でも少ないコストで、物流営業支援専用ホームページはリンクしており、来訪者がさらなるページ作りができるように、LSSの物流企業の営業専用ホームページに誘導することができる。

さらに「イーソーコ・com」で掲載される情報は、従来は貸貸物件に限られていたが、LSSの開設に併せ、12月からは大幅にリニューアルし、寄託物件情報も掲載。

LSSのページにて、入力された物件情報は、貸貸・寄託に関わらず、LSSの開設に併せて、物流に関するあらゆる情報をやり取りする掲示板「e-cargo」サービスを12月に開始させている。

ここでは荷物の情報を書き込むだけで、LSSの物流企業に情報がメールを通じて配信され、見積もりを取ることができる。イーソーコは一切仲介せず、両社での契約となるため、仲介料などは発生しない（LSSの導入は必要となる）。荷物だけでなく、人材募集や、空きパレットの売買、倉庫の建設依頼なども可能だ。

▼独自ページの追加などメールを通じて配信され、見積もりを取ることができる。イーソーコは一切仲介せず、両社での契約となるため、仲介料などは発生しない。会社理念・採用情報・関連企業など、既に持っているページとの簡単なリンクも貼れ、標準ページに加え、独自ページの追加などの自由なカスタマイズ（別途サービス料付加）にも対応している。

標準ページ構成ではこのほか、①所有している倉庫の概要や得意貨物・保管料をPRする「得意分野」項目、②利用企業が掲載している「自社物件情報」項目、③利用企業が掲載している「自社物件情報」項目、④利用企業が掲載している「自社物件情報」（e-cargo）サービスとの連携）項目が表示できるようになっている。

▼無料トライアルキャンペーンを実施中

LSS利用に際しては、通常、システム初期設定費用が5万円、事務手数料が別途3000円、そのほかに月額利用料8000円がかかるが、現在無料トライアルキャンペーンを実施中。年内までの早期加入者については、2月末までは無償で、トライアル（システム初期費用・月額利用料無料）できる。

キャンペーン期間後、2月時点で継続して利用するかを判断し、3月から有償化へ移行する会員企業については月額8000円の利用料を徴収する形態をとっている（なおこの場合、システム初期設定費用・事務手数料は徴収しない）。

※LSS問合せ＝イーソーコTT部・北島・早崎 TEL＝03-5439-9401

▼貸貸・寄託に関わらず、「イーソーコ・com」に情報が反映

さて、イーソーコの主ビジネスの一つとなる運営サイト「イーソーコ・com」は、検索サイト「Google」で、“物流不動産”で検索すると、1番目に表示されるサイト。年間60万人が訪れ、480万ページビューがあり、倉庫企業や、現状を解消し、荷主・テナント企業が多く中小でも少ないコストで、物流営業支援専用ホームページはリンクしており、来訪者がさらなるページ作りができるように、LSSの物流企業の営業専用ホームページに誘導することができる。

さらに「イーソーコ・com」で掲載される情報は、従来は貸貸物件に限られていたが、LSSの開設に併せ、12月からは大幅にリニューアルし、寄託物件情報も掲載。

LSSのページにて、入力された物件情報は、貸貸・寄託に関わらず、LSSの開設に併せて、物流に関するあらゆる情報をやり取りする掲示板「e-cargo」サービスを12月に開始させている。

ここでは荷物の情報を書き込むだけで、LSSの物流企業に情報がメールを通じて配信され、見積もりを取ることができる。イーソーコは一切仲介せず、両社での契約となるため、仲介料などは発生しない（LSSの導入は必要となる）。荷物だけでなく、人材募集や、空きパレットの売買、倉庫の建設依頼なども可能だ。

▼独自ページの追加などのカスタマイズも可能。

LSSの物流企業に情報がメールを通じて配信され、見積もりを取ることができる。イーソーコは一切仲介せず、両社での契約となるため、仲介料などは発生しない。会社理念・採用情報・関連企業など、既に持っているページとの簡単なリンクも貼れ、標準ページに加え、独自ページの追加などの自由なカスタマイズも可能。

標準ページ構成ではこのほか、①所有している倉庫の概要や得意貨物・保管料をPRする「得意分野」項目、②利用企業が掲載している「自社物件情報」項目、③利用企業が掲載している「自社物件情報」（e-cargo）サービスとの連携）項目が表示できるようになっている。

▼無料トライアルキャンペーンを実施中

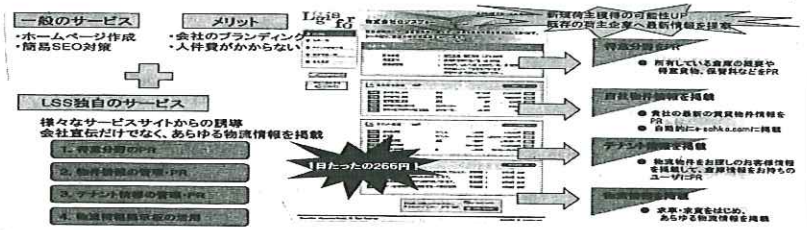
LSS利用に際しては、通常、システム初期設定費用が5万円、事務手数料が別途3000円、そのほかに月額利用料8000円がかかるが、現在無料トライアルキャンペーンを実施中。年内までの早期加入者については、2月末までは無償で、トライアル（システム初期費用・月額利用料無料）できる。

キャンペーン期間後、2月時点で継続して利用するかを判断し、3月から有償化へ移行する会員企業については月額8000円の利用料を徴収する形態をとっている（なおこの場合、システム初期設定費用・事務手数料は徴収しない）。

※LSS問合せ＝イーソーコTT部・北島・早崎 TEL＝03-5439-9401

LSS導入後の操作方法はイーソーコがサポート。定期的なアフターフォロー

イーソーコ・IT部早崎　幸太郎主任（説明会）



独自ページ開設などのカスタマイズにも対応

宣伝への有効な手段に

11月21日時点での利用会員は150社 来年3月には1000社以上をめざす

定期的なアフターフォローを行い 効果的な表示も案内するサポート完備

2月までのトライアル期間中は無料